



降雨減衰ってご存知ですか??



雨の日にBS放送の映りが悪くなる原因です!!

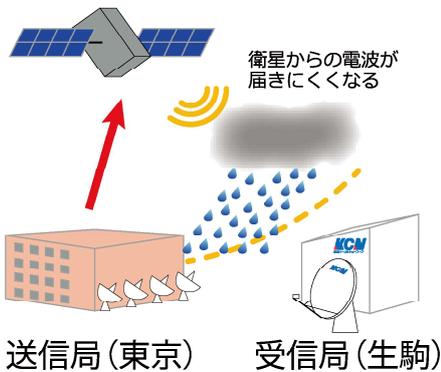
降雨減衰とは、BS放送の衛星との通信設備である受信地(生駒)および送信地(東京)の悪天候(例:夏季は雷雨や集中豪雨、冬季は降雪)により、衛星とアンテナの間に雨雲等があると電波が減衰し、映像などに乱れが起こる現象を言います。降雨減衰が起こると、ブロックノイズが発生し、ひどくなると『E201:受信できません』等の表示がでて画面が真っ黒になり、なにも映らなくなってしまうケースもあります。



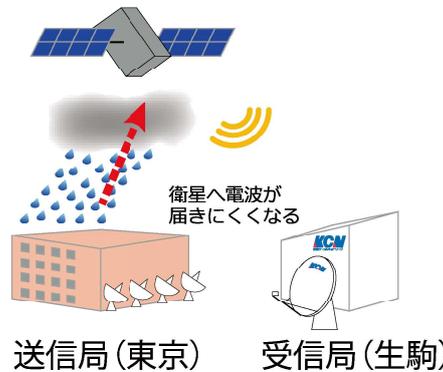
降雨減衰の対策について



降雨減衰の対策として、送信局側は「主局」の渋谷以外に「副局」(埼玉)、「緊急局」(千葉)を設置し、雨などの影響がない局に切替し対応しています。また、受信局側であるKCNも、「主局」の生駒市の他に「副局」を橿原市に構築しており、普段は「主局」で受信していますが、降雨減衰が発生した場合には「副局」に切り替えて受信しています。



受信局側の降雨障害



送信局側の降雨障害



BS放送でお困りごとはないですか!?



「KCNチューナーを設置している部屋以外のテレビでBS放送を視聴したい」
「BSアンテナが故障して見れなくなった」など、BS放送受信でお困りではないですか?
KCNのBSパススループランなら追加の月額利用料不要で家中どこでもBS放送が視聴いただけます! アンテナ不要で故障・メンテナンスの心配もありませんので、ぜひKCNでのBSサービスをご検討ください!